

機械器具 58 整形用機械器具

一般医療機器 歯科用インプラント手術器具 JMDN コード:70965001

ティッシュパンチ

【形状・構造及び原理等】

品番	種類
TP001	ティッシュパンチ φ 4.1mm
TP005	ティッシュパンチ φ 5.0mm
TP006	ティッシュパンチ φ 6.0mm

成分:ステンレススチール
基本的形状:



TP005

【使用目的又は効果】

本品は、歯科用インプラントの外科手術に使用する再使用可能な非滅菌の歯科用インプラント手術器具で、テンポラリー・コンポーネント及びアパットメントの装着を容易にするために、軟組織を迅速かつ正確に除去する。軟組織を除去し易いように、パンチの直径がインプラント頭部の直径に適合するように、デザインされている。

歯科用インプラント手術器具の定義:
歯科用インプラントの外科手術に用いる器具をいう。手動式で、再使用可能である。

【使用方法等】

- 使用前後に必ず洗浄・滅菌を行うこと。【保守・点検に係る事項】参照
- 機器の使用方法
先端の刃部を軟組織に押しあて、手動で回転させて軟組織を除去する。

【使用上の注意】

- 重要な基本的注意
 - 使用前に必ず滅菌を行うこと。
 - ・滅菌方法
 - (1) 残留した洗剤や水道水中の含有鉱物を除去するために、エチルアルコールを注ぐ。この操作は腐食や白い斑点を予防するために重要である。
 - (2) 外装が破損し器具が汚染されるのを防ぐため、紙や滅菌対応のバッグで包む。
 - (3) 132℃～135℃で 20～40 分間高圧蒸気滅菌を行う。
 - (4) 器具を 30 分間乾燥させる。ただし、乾燥時間は滅菌する物の量によって多少の違いがある。
 - 折損、変形などの原因になるため必要以上の力を加えないこと。
 - 本品が術野内等で破損し、体内に破損片が残存した場合、腐食やアレルギー、感染症を引き起こす可能性がある。取扱いには十分に注意し、破損片を必ず体内から除去すること。
- 不具合・有害事象
本品の使用により、以下のような不具合・有害事象が発生した場合には、直ちに適切な処置を行うこと。
 - 不具合
 - ・変形、破損、磨耗
 - 有害事象
 - ・本製品の分解及び破損により起こる作業者の損傷。
 - ・本品の不十分な洗浄、滅菌に起因する感染。

【保管方法及び有効期間等】

貯蔵・保管方法
・室温保管

【保守・点検に係る事項】

使用前後の洗浄・滅菌方法

・洗浄方法

- 使用後、有機質分解剤液の入った容器に入れる。
- 目に見える破片を除去するため、柔毛のブラシでブラッシング洗浄しながら水道水で最低2 分間すすぐ。
- 防錆剤薬液の入った超音波洗浄器で5分間超音波洗浄する。柔毛で再度ブラッシング洗浄する。
- 器具を1分間水道水ですすぎ洗いする。
- 骨片や破片が残っていないか目視検査し、必要に応じて再度洗浄する。

・滅菌方法

- 残留した洗剤や水道水中の含有鉱物を除去するために、エチルアルコールを注ぐ。この操作は腐食や白い斑点を予防するために重要である。
- 外装が破損し器具が汚染されるのを防ぐため、紙や滅菌対応のバッグで包む。
- 132℃～135℃で 20～40 分間高圧蒸気滅菌を行う。
- 器具を30分間乾燥させる。ただし、乾燥時間は滅菌する物の量によって多少の違いがある。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者

ジンヴィ・ジャパン合同会社

電話：03-4333-9900

製造業者

ZimVie US Corp LLC.

アメリカ合衆国